



平成 23 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 アイ・エム・アイ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 積賀 一正
(JASDAQ・コード番号7503)
担当者役職・氏名 経営企画部長 三原 秀
電 話 048-988-4411

米国 Vidacare 社 EZ-IO 電動骨髄ニードルシステム発売に関するお知らせ

当社は、米国 Vidacare 社が開発した骨髄路から輸液・薬剤を投与する際に用いる「EZ-IO 電動骨髄ニードルシステム」の日本国内における独占販売代理店契約（総発売元）を締結し、発売を開始しますのでお知らせいたします。

記

1. 製造元

米国 Vidacare Corporation

2. 新商品名

骨髄ニードルセット

3. 新商品の内容

新商品の内容につきましては、次ページの資料に詳細を記載しておりますのでご参照ください。

4. 新商品の発売開始の時期

平成 23 年 12 月

5. 新商品の売上高等への影響

今期の収益面に与える影響は軽微であり、新商品の発売に伴う業績予想の修正はありません。

報道関係者各位
プレスリリース

平成 23 年 12 月 20 日
アイ・エム・アイ株式会社

米国 Vidacare 社製 EZ-IO 電動骨髄ニードルシステムの販売開始について

当社は、米国 Vidacare 社 (Texas 州 Lockhill) が開発した骨髄路から輸液・薬剤を投与する際に用いる「EZ-IO 電動骨髄ニードルシステム」の国内独占販売代理店として本年 12 月より販売を開始します。

緊急時の心肺機能停止 (CPA) 傷病者や同等の重篤患者には、心肺蘇生 (CPR) を継続しながら静脈路確保を行い、速やかに輸液・薬剤投与の処置をします。しかし、患者の症状や治療状況の問題によって静脈路確保が難しい場合には輸液・薬剤投与を骨髄路へ変更して行うことが、国際また日本での蘇生ガイドラインで推奨されています。骨髄路から輸液・薬剤投与を行う際には、先端が骨の海綿質まで達するように皮膚面から穿刺する骨髄針を用いますが、現在は用手 (手回し) タイプとスプリング駆動タイプのみが流通しています。

EZ-IO 電動骨髄ニードルシステムは、専用電動ドライバー先端に骨髄ニードルを装着、穿刺部位に骨髄ニードルを当て、トリガーを引き、軽くドライバーを押しつけることにより、容易にまた迅速、確実に骨髄針穿刺、骨髄路の確保が可能となります。

緊急時の輸液・薬剤投与は患者の蘇生、生命維持のため迅速、確実に実施することが必須ですが、EZ-IO 電動骨髄ニードルシステムは従来の骨髄針で課題とされていた①穿刺までに時間を要する、②曲がり易く海面質まで到達できない、③堅固な成人骨には穿刺不能、④過度の力による骨折、ひびなどの損傷発症など等を、その機能によって解決し、安全・確実に骨髄路確保を行うことができます。

本品は一般的に静脈路確保不能確率の高い子供を扱う小児科および小児救急医療をはじめ、これまで骨髄路輸液投与活用率の低かった成人一般救急患者に使用されます。さらに大規模災害やドクターカーなどが出動する緊急現場等でも使用され、また普及することにより、国内の蘇生率高揚へ貢献することを期待しています。

- ・ 発売開始予定時期 : 2011年12月
- ・ 予定販売価格 : 電動ドライバー 3.8万円、骨髄ニードル 1箱(5本入) 各6.2万円 (各税別)

【お問い合わせ先】 アイ・エム・アイ株式会社 救急教育部 (担当: 見辺・佐藤)

TEL: 048-968-4442

FAX: 048-968-4443

E-mail: support@imimed.co.jp



以上